

令和4年度
親子ふれあいデー活動
(まとめ報告書)



熊本県PTA連合会

令和4年度親子ふれあいデー活動

目次

☆委嘱校

☆活動報告

1. 玉名市立玉陵小学校PTA
2. 合志市立合志南小学校PTA
3. 合志市立西合志第一小学校PTA
4. 菊陽町立菊陽西小学校PTA
5. 大津町立大津東小学校PTA
6. 山都町立清和小学校PTA
7. 嘉島町立嘉島西小学校PTA
8. 御船町立七滝中央小学校PTA
9. 宇城市立小川中学校PTA
10. 宇城市立不知火小学校PTA
11. 上天草市立今津小学校PTA
12. 上天草市立上小学校PTA※
13. 天草市立楠浦小学校PTA
14. 天草市立栖本小学校PTA
15. 上天草市立登立小学校PTA
16. 芦北町立大野小学校PTA
17. 人吉市立東間小学校PTA
18. 人吉市立西瀬小学校PTA
19. 水上村立岩野小学校PTA

※報告書作成時点の活動状況です、以後の報告につきましては熊本県PTA連合会のホームページ (<http://www.kumamoto-pta.com/>) に掲載いたします。

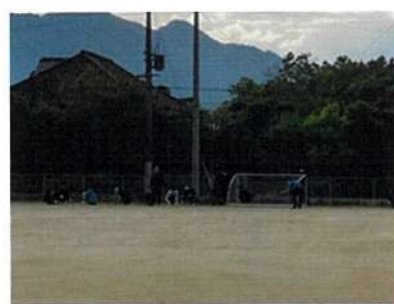
令和4年度親子ふれあいデー活動委嘱校

| | ブロック | エリア | 単位PTA名 |
|----|------|----------|-----------------|
| 1 | 県北 | 玉名市 | 玉名市立玉陵小学校PTA |
| 2 | | 合志市 | 合志市立合志南小学校PTA |
| 3 | | 合志市 | 合志市立西合志第一小学校PTA |
| 4 | | 菊池郡 | 菊陽町立菊陽西小学校PTA |
| 5 | | 菊池郡 | 大津町立大津東小学校PTA |
| 6 | | 上益城郡 | 山都町立清和小学校PTA |
| 7 | | 上益城郡 | 嘉島町立嘉島西小学校PTA |
| 8 | | 上益城郡 | 御船町立七滝中央小学校PTA |
| 9 | 県南 | 宇城市・下益城郡 | 宇城市立小川中学校PTA |
| 10 | | 宇城市・下益城郡 | 宇城市立不知火小学校PTA |
| 11 | | 上天草市 | 上天草市立今津小学校PTA |
| 12 | | 上天草市 | 上天草市立上小学校PTA |
| 13 | | 天草郡市 | 天草市立楠浦小学校PTA |
| 14 | | 天草郡市 | 天草市立栖本小学校PTA |
| 15 | | 上天草市 | 上天草市立登立小学校PTA |
| 16 | | 葦北郡 | 芦北町立大野小学校PTA |
| 17 | | 人吉市 | 人吉市立東間小学校PTA |
| 18 | | 人吉市 | 人吉市立西瀬小学校PTA |
| 19 | | 球磨郡 | 水上村立岩野小学校PTA |

親子ふれあいデー活動報告書

令和5年度

| | | | |
|--|-----------------|-----------------|-----------------------|
| 単位PTA名 (玉名市立玉陵小学校) | | 児童生徒数 (315) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P 単P その他 | 20000円 | (支出) 刈払機の刃・灯油代 20000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 本校は5年前に六小学校が統合し、小中施設一体型の玉陵学園が開校しました。校区が広範囲であることから、半数以上の児童がバスで通学しています。そのため地域や保護者とのふれあいをより意識した活動が求められています。そこで、旧小学校区で保護者による「あいさつ運動」を毎月実施し、保護者と児童とのふれあい活動を行っています。また学校周辺では、学校運営協議会の委員や地域見守りボランティアによる登下校時の見守り活動も毎日行っています。さらに年に二回、小中合同美化作業も実施しています。コロナ禍で様々な行事が中止や縮小となる中、「あいさつ運動」と「美化作業」は、例年通り実施することができました。 | | | |
| ◎成果 ・「あいさつ運動」は、4月当初から継続することで、次第に大きな声がでてきたり、地域や保護者とのやりとりができてきたりして、ふれあいの場になりました。コロナ禍で行事等が削減されたからこそ、大切な取り組みとなっています。 ・PTA小中合同美化作業では、作業をしながら保護者同士のコミュニケーションをとる姿がみられてよかったです。 | | | |
| ◎反省 ・コロナ禍により活動を中止せざるを得ない状況でした。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| ・予定していた親子ふれあいレクリーションは、コロナ禍で中止となりました。来年度以降は、コロナ対策をしながら活動できるようなアイデアが必要だと考えています。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| ・このような助成金事業に大変感謝しています。 ありがとうございました。 | | | |



親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

単位PTA名（合志市立合志南小学校）

児童生徒数（700）人

1. 予算執行状況（収入・支出）

（収入） 20,000円

（支出） 20,000円

2. 活動内容・成果・反省

◎活動内容

○親子で取り組む「朝ごはんコンクール」を行った。親子で協力して朝ごはんをつくり、作った朝ごはんを写真にして提出する。



◎成果

- 栄養素を考慮し、見た目や色合い等創意工夫した朝ごはんを作ることができた。
- 親子のふれあいの機会となった。
- 児童の感想と保護者の感想を両方とったことから、親子でどのように工夫したのかがわかり大変良かった。
- 各賞を取り入れたことで児童の励みになった。副賞に図書券を与えることができた。

◎反省

- 本来は、7月頃周知し、夏休みに取り組むべきであったが、遅れて秋になってしまったので、次年度は、早めに取りかかりたい。

3. 今後の取り組みについて

- 初めての試みであったが、児童や保護者に大変好評であったため、次年度も継続して取り組んでいきたい。

4. 要望・その他

- 食を通して親子のふれあいできてよい取組となった。このような機会を与えていただきありがとうございました。

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | |
|--|--|
| 単位PTA名（西合志第一小学校） | 児童生徒数（80）人 |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入） 県P 20,000円 単P 2,878円 その他 | （支出） 燃料代3,916円 お茶代 18,962円 支出計 22,878円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 親子愛校美化作業 1回目令和4年5月7日実施 2回目令和4年10月15日実施 1回目は運動会前の5月に運動会に向けて学校をきれいに、2回目は後期開始に向けて学校をきれいに して新学期を迎えようという目的で、親子で校内の草刈り清掃作業を行いました。また地域の区長様 方で組織される「桜の丘プロジェクト」も同日、学校西側にある桜の丘の清掃作業を実施致しました | |
| ◎成果 ここ数年はコロナ過といこうとで参加者を限定するなどして、人数を削減して実施してしま が、今年度は久しぶりに制限なしで実施することができました 父親の参加が多いため、久しぶりに顔合わせる会員も多く、会員相互の親睦という面からもいい機 会であったと思います 校内も大変きれいにすることができた | |
| ◎反省 当日の天候によっては、中止にするのかあるいは、延期にするか判断に迷うことが あったので予備日を設定して、余裕のあるスケジュールを組んでおきたい | |
| 3. 今後の取り組みについて 本校では、毎年愛校作業を実施してきましたので、また来年度も継続して実施していきたいと考 えています コロナ過の中、会員同士の親睦する機会が限られておりPTA活動も難しい時ではありますが、試 行錯誤しながら取り組んでいきたいと思ひます | |
| 4. 要望・その他 本校は小規模な学校であり、予算が限られる中での委嘱金は大変ありがたいです 今後も本事業を利用させて頂きたいと思ひます | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|--|--|-------------------|--|
| 単位PTA名 (菊陽町立菊陽西小学校) | | 児童生徒数 (893) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) 県P 20000 | | (支出) 重機リース費 45760 | |
| 単P 25760 | | | |
| その他 | | | |
| 計 45760 | | 計 45760 | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| <p>◎活動内容</p> <p>いいハートデーにあわせて、どんどやを実施した。</p> <p>事前準備：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係者との打ち合わせ、準備物の購入や重機レンタル手配 <p>前日：1月7日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんどやの規模を15mとして、竹林から2tトラックで芯竹を学校まで搬送 ・飾り竹の切り出し、搬送 ・芯竹と四方の杭用として、校庭に穴堀 ・どんどや櫓の組み立て（重機使用。並行で門松の解体作業も実施し資材として充当） <p>当日：1月8日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9:00 小学生代表4名でどんどやに点火 <ul style="list-style-type: none"> ・点火補助、火の管理は保護者が担当 ・消防団にも8:30から1時間程度、待機いただいた ・11:40 (いいハートデーの入場制限) を待つ鎮火 ・～12:30 消火・後片付け | | | |
| <p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と先生方のみならず、地域住民にもご協力いただき、本年度も無事にどんどやを実施することができた。 ・来場者に感染症対策についてご理解ご協力いただけたことで、どんどやは地域住民であれば誰でも参加できるイベント、いいハートデーは本校児童のみ参加できるイベントと制限に違いがあったものの大きな混乱もなく、交流を楽しむことができた。 | | | |
| <p>◎反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材が不足しているため、学校で木の剪定をする際に枝木を確保していただきたい ・いいハートデーに参加できる時間帯を三部に区切って実施したことで、例年より遅い時間にしめ縄や正月飾りを持ちこまれる方がおり、鎮火の時間が遅くなってしまった。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <p>冬休みに学校で開催されるイベントとして、いいハートデー（児童向けの遊びイベントや職業体験など）とどんどやの実施を継続していきたい。</p> | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| <p>本年度、親子ふれあいデー活動とふれあい読書研究会活動の双方で助成を受けることができ、大変感謝しております。また中間活動報告会では、他校のPTA活動の取り組みについて直接話を伺える貴重な機会でもとても参考になりました。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。</p> | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

単位PTA名（ 大津町立大津東小学校 ） 児童生徒数（ 45 ）人

1. 予算執行状況（収入・支出）

（収入） 県P ¥20,000
単P ¥2,555
その他

（支出） フェスタ ¥5,315
ペン代 ¥17,240

2. 活動内容・成果・反省

◎活動内容

- ①『親子ふれあいフェスタ』
 - ・コロナ禍ですが、餅つきは例年通り対策しながら、行いました。親子で、火起こしから餅つき・餅丸めまで一緒にしました。
- ②『校庭の遊具設置』
 - ・廃タイヤで、とび箱を設置しました。親子でタイヤにペンで色塗りをしました。

◎成果

- ①親子で餅つき・餅丸めを経験し、縦割り班で家族と餅を食べました。普段、接する機会がないご家庭とも会話でき、にぎやかに過ごせた。
- ②校区内の車屋さんより廃タイヤをいただき、保護者で校庭にタイヤを埋め、親子で色塗りをした。子供達は、自分達が使う遊具を自分達で作る、大事にするようになるのではと思う。

◎反省

地域応援団の方達をお招きしたが、コロナ等を理由に別室で餅つきの様子を見ていただいた。子供達とは、ほぼ関わらず残念だった。餅つきの時だけでも、入ってもらえたのでは？と思った。

3. 今後の取り組みについて

コロナでバザーや豚汁作りなどを3年しておらず、もの足りないフェスタをしている。来年度からはコロナの規制も緩和されてきているので、少しずつ元の行事が行えるように、対策を考えながら戻していきたい。

4. 要望・その他

毎年、委嘱していただき、ありがとうございます。
小規模校ということで、年々PTA会費の収入も減少してきており、県Pより補助していただき、なんとか賄っております。
毎年、子供達がいろんな経験ができるのも、この事業があってと考えております。
今後も、この事業を活かさせていただき、継続したいと思っております。
本当に、ありがとうございます。

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | |
|--|-------------|
| 単位PTA名（ 清和小学校PTA ） 児童生徒数（ 88 ）人 | |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入） 県P 20000円 単P その他 | （支出） 20000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 農業体験活動：PTA（環境保体部）及び地区農業者年金受給者協議会やJAに協力を依頼し児童の農業体験（稲作）を取り入れている。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、田植え（3、4年生）や稲刈り（3、4年生）に限定して稲作体験を行った。収穫米は学校給食にも利用している。県P助成金は、用具代、脱穀・粳摺り代等に活用した。 学習発表会等：新型コロナウイルス感染拡大のため、「清和っ子ふれあい祭り」としての実施はできなかったが、土曜授業として学習発表会を本校体育館でリモートを活用しながら行うことができた。（全家庭からの参加があった。） また、休日を利用して、学年ごとに親子でふれあう活動を取り入れた。県P助成金は、材料代や活動費に充てた。 | |
| ◎成果 農業体験活動：PTAだけでなく、地域団体も参画していただいたことで、地域の子どもは地域で育てると意識の醸成につながった。児童は稲作の大変さや難しさとともに収穫することの喜びを経験することができた。また、保護者の中にも稲作の経験がない人もいて、親子一緒に貴重な経験をすることができた。 その他の活動：本校では、親子が触れ合う機会は多く設けられている。「みどり教室」（学校保健委員会）や「よい歯の教室」、「ふれあい給食」等、PTAが主体的に取り組む活動も多い。本年は、リモートを取り入れたり、保護者限定の給食試食会に開催方法を工夫したりして実施することができた。 | |
| ◎反省 本年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学習発表会や昔遊びなど学校と保護者、地域の方々参加の形式での「清和っ子ふれあい祭り」として実施することができなかった。来年度以降、従来の形式にもどしていきたいが、PTAがさらに主体となって様々な工夫を凝らしながら、進めていけるようにしていきたい。 | |
| 3. 今後の取り組みについて 農業体験活動については、保護者や農業者年金受給者協議会、保護者（PTA環境保体部）とより連携を深め、総合的な学習の時間との関連から、どのような体験をさせていくか事前に十分検討し、児童が農業をはじめ、地域の産業や親の仕事などに触れ合う機会を設けていきたい。 また、本年度実施できなかった「清和っ子ふれあい祭り」における親子創作活動や地域の方々との触れ合い活動については、公民館支館長等と事前に十分協議し児童と一緒に取り組める活動プランをいくつか作成し、マンネリにならないよう工夫を凝らしていきたい。 | |
| 4. 要望・その他 今回の活動補助により、本年度の活動に役立てることができました。次年度以降も是非助成をお願いしたいと思います。本年度も大変お世話になりました。 | |



親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|--|--------------------------------|---------------|--|
| 単位PTA名（ 嘉島町立嘉島西小学校 ） | | 児童生徒数（ 491 ）人 | |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | | | |
| （収入） | 県P 20,000円 単P 1,396円 その他 | （支出） | タイムカプセル封筒 4,664円 便箋 9,130円 保管用ケース 1,396円 他備品 6,206円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| <p>◎活動内容</p> <p>今年もコロナ禍での活動となった為、各家庭において親子で製作し楽しむことができるもの考えた。製作した作品は学校に持ってきてもらい、クラスでお互いに披露しあい、学校広報誌やホームページに掲載し他の学年の活動も見てもらえるようにした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各種工作キットを使って親子で工作 1年「ぱっくんマグ」2年「気のお絵描き時計作り」3年「カラフル粘土で作る ランプシェード」4年「すてきな明かり プラスチック段ボールで」5年「日本地図おつかい旅行すごろく」 ● 6年 タイムカプセル（いただいた委嘱金はこの活動に使用） | | | |
| <p>◎成果</p> <p>各家庭に製作キットなどを配布した。配布しただけでは終わらないように、作成したものを、各クラスで紹介するなどし、お互いの作品の良いところを誉めあったり、写真を撮ったりして、工作後も楽しむことができた。</p> <p>6年生のタイムカプセルは、まだ作成中のため、報告は出来ないが、親子で話し合い記念の写真や手紙、思い出の品物などを入れる予定である。それを大きな保管ケースにいれ、学校に保管してもらい、成人式で開封する計画になっている。</p> | | | |
| <p>◎反省</p> <p>年度の途中では、コロナ感染の状況が少し落ち着き、行動制限なども緩和された時もあったので、集まったの活動も考えたが、完全に終息するまでは、安心して参加できないなどの意見もあり、今年度もすべての活動を各家庭での製作にした。</p> <p>今後は、状況を見ながら、その時期にあった対策をとった活動を行い、他の親子との交流が出来るような活動の設定が必要になってくると感じた。</p> | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <p>来年度も親子でのレクリエーションは続けていく。少しでも楽しく思い出に残る活動を考え、PTA全体で考えていく。</p> | | | |
| 4. 要望・その他 特にありません | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|--|----------|--|---|
| 単位PTA名 (御船町立七滝中央小学校) | | 児童生徒数 (75) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P 単P | 20,000円 874円 | (支出) ①「餅つき会」「門松づくり」費用 ②「玉ねぎ植え」交通費 ③④太鼓技術指導講師代 |
| | 合計 | 20,874円 | 5,874円 5,000円 10,000円 |
| | | | 合計 20,874円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 | | | |
| ①「田植え」(5年児童)～「稲刈り」(5年児童)～「餅つき会」(「門松づくり」)(全校児童) | | | |
| ・6/27(月) 地域の方からお借りした田んぼで、地域の方のご指導の下「田植え」を行った。 | | | |
| ・10/25(火) 地域の方々のご指導・ご協力の下「稲刈り」を行った。 | | | |
| ・12/11(日) 保護者や地域の方の協力の下、5年生が収穫したもち米で「餅つき会」(同時に「門松づくり」)を行った。 | | | |
| ②「玉ねぎ植え」(1・2年児童)～「玉ねぎ掘り」(翌年度2・3年児童) | | | |
| ・12/6(火) 地域の方からお借りした畑で、地域の方々のご指導の下「玉ねぎ植え」を行った。 | | | |
| ・来年度の5月に「玉ねぎ掘り」を行う予定。 | | | |
| ③「能寛太鼓」(5年児童) | | | |
| ・11/27(日) 地域の祭「七滝ふるさと元気祭」に出演。 | | | |
| ・1/14(土) 町社会福祉協議会の福祉事業、「第3回サロンピック」に出演。 | | | |
| ④「新風太鼓『響』」(6年児童) | | | |
| ・5/8(日) 地域の祭「幻の七滝復活祭」に出演した。 | | | |
| ・10/30(日) 地域の祭「北田代『美緑のむら里祭り』」に出演。 | | | |
| ・11/18(金) 本校「コミュニティ・スクール」研究発表会で太鼓披露。 | | | |
| ・11/20(日) 御船町復興祭「エンディングセレモニー」に出演。 | | | |
| | |  | |
| | |  | |
| ◎成果 | | | |
| ①② | | | |
| ・地域の方々と、「田植え」「稲刈り」「玉ねぎ植え」等の体験活動をすることで、食と農の大切さや苦労・工夫を学ぶことができた。 | | | |
| ・地域の方々や保護者と一緒に活動し、交流を深めることができた。 | | | |
| ③④ | | | |
| ・代々、上級生から下級生へと太鼓の曲を伝えている。他学年交流の教え(学び)合い学習をすることで、下級生にとっては上級生への尊敬の念、上級生にとっては自己有用感を高めることができたと考える。 | | | |
| ・地域の祭で披露することで、日頃お世話になっている地域の方々に喜んでいただいた。また児童にとっても、練習の成果を発表する場となり、達成感を味わえる機会となった。 | | | |
| ◎反省 | | | |
| ① コロナ感染拡大のため、「餅つき会」の規模を縮小して実施した。 | | | |
| ③④ コロナ感染拡大のため、中止となった祭もあった。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| 今後も、感染症予防対策を講じながら、できるだけ「ふれあい活動」を実施していきたい。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| 児童にとって「自然体験活動」や「地域(家族)とのふれあい活動」等は大変価値のあるものだと考えます。今年度、2万円を助成していただき心より感謝申し上げます。 | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | | | |
|---|-----|---|------|-------|--------|
| 単位PTA名 (宇城市立小川中学校) | | 児童生徒数 (379) 人 | | | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | | | |
| (収入) | 県P | 20000円 | (支出) | 材料費 | 7868円 |
| | 単P | 0円 | | 試食材料費 | 4784円 |
| | その他 | 1652円 | | 稚貝費 | 4000円 |
| | 合計 | 21652円 | | 講師料 | 5000円 |
| | | | | 合計 | 21652円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | | | |
| <p>◎活動内容 活動日:2022年10月23日 宇城市小川町西北小川 砂川河川敷にて実施 その後数回観察会を実施 告知:小川中学校PTA、その他各小学校PTA(小川、海東、小野部田、河江) 事前準備:牡蠣殻採取、フルボ酸液、重機手配、備品購入等 参加者:50名弱(大人、子ども、地域) 活動:①環境学習(講義) ②河川に牡蠣殻とフルボ酸、竹炭を入れた袋を沈め固定する。</p> | | | | | |
| | |   | | | |
| <p>◎成果 地元の河川に興味を持ち、現状を知る良い機会となった。環境学習を通し、興味関心を持つことで、自ら清掃活動や自然環境の循環のためのSDGs視点での行動指針が明確になった。また、稚貝から生育までの長期間に渡り観測することで生物の育成についての学びも同時に実施できる。 地域や他の小中学生との交流の機会となった。 シジミの試食をすることで、自ら生育させたいとの気持ちが芽生えた。 コロナ禍で実施イベントが少ない中、子どもたちの楽しそうな姿をみれた。</p> | | | | | |
| <p>◎反省 特になし 冬の期間は寒さから河川に行くことがためらわれるため、観察ができにくい。</p> | | | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | | | |
| <p>SDGsの観点から環境問題に取り組む。 学校での学び、経験・体験、地域交流を踏まえ有意義な自然体験を継続する。 コミュニケーションを育む活動を実施する。</p> | | | | | |
| 4. 要望・その他 | | | | | |
| <p>この取組は例年実施しているPTA事業への補助金活用ではなく、新規取組にチャレンジした。次年度も単位PTAの活動を充実させ、地域(市町)のPTAと連携していきたい。</p> | | | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | |
|---|--|
| 単位PTA名 (不知火小学校PTA) | 児童生徒数 (369) 人 |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | |
| (収入) 県P 20,000円 単P 2,171円 その他 | (支出) 22,171円 内訳 お菓子や仮装用 18417円 会場費、講師代 3754円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| <p>◎活動内容</p> <p>令和4年度不知火小PTA親子地域交流会 松合de不知火祭り歌を踊ろう会 一昨年度で統合の為廃校となった松合小学校の体育館を活用し、コロナ禍の運動会縮小や地元の祭りで踊られなくなった地域の「祭り歌」を地域の方から学び、地域×親子×文化を掛け合わせた交流会を企画し、10月31日に地元の方に振り付けを教えていただいて練習を行い、11月3日に行われた地域の文化祭で発表をすることで、元松合小学校の子どもたちのふるさとを訪れる機会、地域の方と交流することで地元子どもたちの笑い声を届けることを目的としました。</p> | |
| <p>◎成果</p> <p>10月31日 子供 22名 大人 17名 11月3日 子供 32名 大人 26名</p> <p>参加者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて松合小学校に行ったがこんな素晴らしい体育館があるのを初めて知った ・なかなかコロナ禍で人が集まる機会がなかったが楽しい時間を過ごせた ・不知火祭り歌を久々聞いて懐かしい気持ちになった ・子どもたちが楽しんでいて、私たちも楽しかった ・保護者同士の交流もなかった分交流ができた など <p>文化祭での地域の方からの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが大勢参加したことで文化祭が盛り上がった ・昔、婦人会で祭りのときに踊っていたのを思い出した ・また来年も参加してほしい など | |
| <p>◎反省</p> <p>当初8月の夏休み期間中に開催を予定していたがコロナが増えたため秋に延期をしたが逆に熱中症の心配もなくなり、より地域の人と触れ合うことができ開催時期も、イベント内容も非常に良かったと思う。ただ、今回は先生たちの参加がなかったため地域との交流も先生も含めできるとより学校と地域が連携して子どもたちとかかわるきっかけになるのではないかと思う。</p> | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| <p>今後この活動を行うにあたってのアドバイス 開催時期は秋の方が気温も過ごしやすく来年開催する場合は同日程が望ましい 先生との日程も調整し、参加の推進を行う 地元の方をより巻き込んで松合地区全体に波及させるとより盛り上がると思う 祭り歌を運動会などで復活させるとより子どもたちも参加しやすいかもしれない ハロウィンイベントとして開催できれば子どもたちも喜ぶ(仮装やお菓子)</p> | |
| 4. 要望・その他 | |
| <p>今回は例年行っている取り組みではなく新しい取り組みとして行ったので、ぜひ来年度以降も継続していくことも大事だが新しいことへのチャレンジをする活動を行ってほしい。</p> <p>また、県P大会でも取り上げられたeスポーツについての活動などが上がってくるとより熊本県のPTAとしてもこれからの子どもたちの将来への可能性を増やすのではないか？</p> | |

親子ふれあいデー活動報告書

2022年度

| 単位PTA名（上天草市立今津小学校PTA） | | 児童生徒数（188）人 | |
|--|----|-------------|-------------|
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | | | |
| （収入） | 県P | 20,000円 | （支出） 20,000 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| <p>◎活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ しゃぼん玉で遊ぶ 1年生生活科の学習で、保護者の方と一緒にしゃぼん玉を作って遊びました。大きなしゃぼん玉や小さなしゃぼん玉がたくさん空を舞い、子どもたちも大喜びでした。 ○ ハクセンシオマネキ観察会 上天草市は、ハクセンシオマネキの生息地です。3年生の総合的な学習の時間では、ハクセンシオマネキについて調べ、新聞を作ります。7月に生息地へ行き、ハクセンシオマネキの生息地（地域の方）の話聞きながら、観察をしました。 ○ 牛舎を見学し、牛を飼うことの大変さや命の尊さ等を実感し、話を聞くことで学んだりとすることができました。 ○ お米の贈呈式 毎年、5年生が区内の田んぼをお借りして米を育て、田植えや稲刈りの体験を通して、大切さを学びます。今年、コロナの感染状況により体験活動はできず、お米の贈呈式を行いました。 ○ 毛筆指導 10月に文化展（毛筆・描画）が、あまを指導していただきます。この文化展に向けて、毛筆に長けている方、地域の方、個別に指導していただくこと、子どもたちも熱心に取り組むことになりました。 ○ 郷土料理の作りかたを学ぶ 3年生は、総合的な学習の時間で、さつまいもを育て、10月中旬に収穫します。そのさつまいもを使った「いなり団子」を、民生委員の方々と一緒に作りました。 ○ 5年生は、警察署を訪問し、親子で防災ボトルを作成しました。特別支援学級では、親子で防災ボトル作りを行い、防災に対する意識を家族に伝えることができました。新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえたため、開催できなかった学年とできなかった学年が、どの学年も子どもたちのために熱心に計画を立てていました。 ○ 花環境委員会の児童を中心に、花を種や苗から育て、地域のお世話になっている方々に配付しました。 ○ 地域探検 生活科の授業の一環で、小学校校区のおすすめの場所を参加保護者と一緒に探検をしました。 ○ クリスマスリース作り 特別支援学級でもクリスマスリースを作成しました。天草青年の家の方に来ていただき、作り方を教えてもらいました。 <p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者の方と一緒に活動することを通して、子どもたちにとっては親とふれあう楽しさ、保護者の方にとっては我が子の学校での様子を知る機会になりました。きっと家族の団らんの話にもなったことと思います。 ○ 地域探検やハクセンシオマネキ観察会等、地域で学習することにより、地域のすてきな場所や他では見られない地域の良さに気付くことができ、自分の故郷は素晴らしい場所であると感じました。 ○ 5年生の学年PTA活動では、防災ボトル作りを親子で行い、防災に対する意識を家族で高めることができました。 ○ 天草青年の家の方に来ていただき、楽しくクリスマスリースを作成することができました。 <p>◎反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、学年PTA活動が開催できなかった学年がありました。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染対策を行いながら、可能な限り「保護者」「地域の方々」と学ぶ機会を設定していきたいです。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ○ 親子ふれあいデーの活動費を有効活用できました。ありがとうございます。 | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | |
|--|--------------|
| 単位PTA名（上天草市立上小学校PTA） | 児童生徒数（200）人 |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入） 県P ￥20,000 単P その他 | （支出） ￥20,000 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| <p>◎活動内容 『6年学年行事における親子タグラグビー』 6年生が学年行事において保護者と一緒に親子タグラグビーをする。また、他の学年も学級活動等で使う予定である。</p> | |
| <p>◎成果 令和5年2月25日（土）実施予定</p> | |
| <p>◎反省 令和5年2月25日（土）実施予定</p> | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| <p>新型コロナウイルス感染症の影響で地域とのつながりが薄くなってしまっている。 近隣校では状況を見ながら学校行事等に地域の方をお呼びしているが、本校は児童数200人で、今年度の上天草市では最多の児童数である。そのため、なかなか近隣校と同じようにはできない。 今後も新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、本校でできる範囲の「親子ふれあい」を行い、保護者や地域との連携を深めていきたい。</p> | |
| 4. 要望・その他 | |
| <p>熊本県PTA連合会様の本事業により有意義な活動ができそうです。保護者も忙しくなかなか我が子とコミュニケーションが取りづらくなってきているようです。学校で今回のような取組ができればよりよい教育活動につながります。ありがとうございました。</p> | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|---|-----|-----------------|-----------------------|
| 単位PTA名 (天草市立楠浦小学校) | | 児童生徒数 (107) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P | 20,000円 | (支出) 飲料費、食材費、キャンプ材料代他 |
| | 単P | 0円 | 20,000円 |
| | その他 | 0円 | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 天草市役所の防災管理課から防災テントを児童数借用し、運動場で学年キャンプを実施した。 参加者 6年児童18人 保護者18人 市役所1人 児童にとっては初めてのテント立てとなり、親子で協力しながらテントを整えることができた。市役所の方からの防災テントについての説明もあり、児童・保護者ともに防災に対する備えへの意識が高まったと感じた。 学校全体の施設を活用したキャンプを実施し、親子料理や親子スポーツも実施した。 | | | |
| ◎成果 学年キャンプのなかで親子一緒に活動を多く実施したことで6年生にとっては、忘れられない時間となったようである。修学旅行より楽しかったという児童も多く見られた。 楽しい活動のなかで防災についての学びを親子で深めることができたことが何よりの成果であると感じている。 | | | |
| ◎反省 毎年、学校のPTAからもこの学年キャンプでは僅かな助成を行っているが、今年は県から多くの助成をいただき、保護者負担が減少した。また毎年のキャンプで活用できる備品等も購入でき、大変有り難かった。 気候もよく、運動場ででのキャンプは児童にとって快適であったようであった。 防災テントを活用する取組がとてもよかったという意見が多かった。 課題等は挙げられていない。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・今年購入できた備品等については毎年、学年活動で活用していく。 ・防災テントを活用するキャンプは費用もかからずとてもよい取組であったと好評だったので継続していく。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・多くの金額の助成をいただき、毎年実施してきた学年PTA活動が大変充実した活動となりました。ありがとうございました。 | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | |
|---|--------------|
| 単位PTA名（天草市立栖本小学校） | 児童生徒数（74）人 |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | |
| （収入） 県P 20,000円 | （支出） 20,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | |
| ◎活動内容 | |
| <ul style="list-style-type: none">・地域ボランティアによる毎月の読み聞かせの実施・学年活動における親子でニュースポーツの実施・地区の河川清掃活動への親子での参加・親子での米作り体験活動・ノーメディアデーの実施 | |
| ◎成果 | |
| <ul style="list-style-type: none">・学年の発達段階を考慮した学年活動を実施することができ、親子や教師と保護者の信頼関係づくりにつなげることができた。・米作り等の生産活動にも親子で取り組む事で、食の大切さを親子で考える機会を持つことができた。・保護者が中心になり読み聞かせボランティアを実施してきて、ちょうど10年目の節目になる本年度、記念の講演会を開くことができた。・ノーメディアデーの取組が定着し、毎月の参加率が向上し全家庭の90%が毎回親子読書などの家庭で工夫された取組が定着してきた。 | |
| ◎反省 | |
| <ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染症の感染防止の影響で、学年活動等において保護者の参加率が課題であった。安心して参加いただける感染防止対策等を事前に説明するなど工夫改善を図りたい。 | |
| 3. 今後の取り組みについて | |
| <ul style="list-style-type: none">・県Pよりいただいた奨励費を生かして、学年活動で使える用具を更に充実させ、各学年で楽しい学年活動が創意工夫してもらえるようにしていきたい。 | |
| 4. 要望・その他 | |
| <ul style="list-style-type: none">・児童数減少が続き、PTA会員数はどんどん少なくなる中で、このような奨励費をいただき大変感謝しています。今回はニュースポーツとして児童と保護者が一緒になって活動を楽しむモルックを購入し学年活動の中で活用させていただきました。今後も小規模の良さを生かした児童と保護者及び教職員とのふれあい活動の実践を通して一体感を持ったPTA活動を展開して行きたいと思っております。 | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|--|-------------------------|-----------------|--|
| 単位PTA名 (上天草市立登立小学校) | | 児童生徒数 (185) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P 20,000円 単P その他 | (支出) | スーパーボール・ヨーヨー代 11,069円 茶道体験お茶・お菓子代 4,640円 協力者への礼状等切手代 3,360円 シール代 931円 |
| | | 合 計 | 20,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| <p>◎活動内容 「のびっこ祭り」の実施 令和4年12月3日(土) 地域の各団体の協力を得て、児童が様々な活動を体験した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大矢野中学校吹奏楽部による演奏 ○上天草高校美術部によるペーパークラフト体験、大矢野中学校美術部による絵画展示 ○上天草高校福祉科による福祉体験 ○老人会、民生委員、社会福祉協議会による昔遊び体験(竹馬、竹とんぼ、お手玉等) ○グランドゴルフ協会によるグランドゴルフ体験 ○地域の茶道の先生による茶道体験 ○スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り ○PTAによる物品バザー | | | |
| <p>◎成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供たちは、福祉体験や茶道体験、ペーパークラフトなど、日頃できない体験をすることができ、とても充実した時間を過ごすことができた。 ・老人会やグランドゴルフ協会など、様々な地域の方々に来校いただいた。子供たちは、昔遊びやグランドゴルフなどを通して地域の方々と楽しく交流していた。また、保護者や教職員にとっても、地域の方々と交流するよい機会となった。 ・地域の中学校や高校、地域の方々の協力により、盛会のうちにのびっこ祭りを終えることができた。今回の催しを通して、「地域とともにある学校」を具現化することができた。 | | | |
| <p>◎反省</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA行事として開催したが、3年ぶりの開催だったため、役割分担などが十分でない部分があった。人手が不足していた体験コーナーもあった。 ・茶道体験では、事前の準備や当日の動きなど、担当する保護者のシミュレーションが必要だったため、事前の打ち合わせなどを十分に行っておく必要があった。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・のびっこ祭りは、次年度以降も継続して開催する予定である。協力を依頼する中学校や高校、地域の各種団体との打ち合わせを早めに行い、PTA役員を中心に準備を進めながらより充実した催しとなるようにしていきたい。 ・PTA行事として、地域の方々に協力いただきながら子供たちのために体験活動を提供しているが、子供たちが自ら計画した地域に貢献できる活動を入れるなどして、子供がお客さんにならないようにしていきたい。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| <p>本年度、親子ふれあいデーの助成を受けることができ、大変感謝しております。 今回の親子ふれあいデー活動の助成金により、充実した活動を行うことができました。今後、家庭、地域、学校が連携した活動がさらに活性化していくように、ご支援をよろしくお願いいたします。</p> | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|--|--------------|----------------|----------------------------------|
| 単位PTA名 (芦北町立大野小学校PTA) | | 児童生徒数 (34) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) | 県P補助 20,000円 | (支出) | NO.1 移動動物園旅費 5,000円 |
| | 単P 3,000円 | | NO.2 ようこそ白百合剣道部 (PTA講演会) 10,000円 |
| | | | NO.3 図書館サポーターエプロン製作 5,000円 |
| | | | No.4 どんどや参加賞 (1/14予定) 3,000円 |
| | 計 23,000円 | 計 | 23,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 | | | |
| 1 移動動物園 (領収書No.1 令和4年7月1日・金曜) | | | |
| 5月のくまもと全国花博に合わせて見学予定の熊本市動植物園が雨天でできなくなり、代替措置として大野小の学級懇談会時に「移動動物園」をお招きすることした。 (保護者20名、児童・幼児40名参加) | | | |
| 2 ようこそ白百合剣道部 (令和4年12月9日・金曜) | | | |
| 昨年度の町の空手道場「海王塾」に続き、今年度は日本一となった八代白百合学園高等学校剣道部の澤田洋一総監督の講演、公開練習を見せていただいた。なお、「芦北町復興元年+1」の関連行事に位置づけ、校区内のお年寄りにも呼びかけた。(保護者及び地域の方々20名、児童34名参加) | | | |
| 3 図書館サポーターエプロン製作 (令和5年1月6日・金曜) | | | |
| 大野森の音楽祭のご縁で、八代市のユニックスで図書館サポーター(保護者用)のエプロンを製作し、3学期からのサポーター活動に役立てた。 | | | |
| 4 どんどや参加賞 (令和5年1月14日・土曜) | | | |
| 忍者の森を守る会・大野小の将来を考える会の協力を得て開催。コロナが落ち着いたら芦北町内外に広く呼びかけ、特に学校から足が遠のいている児童の家庭の参加を待ちたい。 | | | |
| ◎成果・反省 | | | |
| 1 オオトカゲ、白蛇など珍しい「は虫類」に親子で触れ、楽しむことができた。 | | | |
| 2 芦北町「復興元年+1」に貢献できた。親子で日本一を学ぶ良い機会となった。 | | | |
| 3 へき地校の図書館が活性化している。親子での読書が増えている。 | | | |
| 4 学校敷地内で行い、近くに森があり、火の始末に腐心した。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| 学校の年間計画を共有し、授業参観等に併せ、親子ふれあいデーを活用することで、少なくなっている会員も参加しやすくなると思う。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| 特になし。 | | | |



親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|---|-----------------|---------------------|-------------------|
| 単位PTA名（人吉市立東間小学校） | | 児童生徒数（311）人 | |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | | | |
| （収入） | 県P 単P その他 | 20,000円 0円 0円 | （支出）花苗肥料代 20,000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 | | | |
| 校内花壇の除草作業や花の種まきを実施。また、肥料を用いた花壇の土づくりを実施。 | | | |
| ◎成果 | | | |
| 校内美化作業と併せた形での花壇の清掃、種まきを実施したことで、母校への思いや共同作業での協力による達成感を学ぶことができました。 また、親子で参加することでのふれあいや、植物を育てる楽しさも図ることができました。 | | | |
| ◎反省 | | | |
| 当初は校舎内の清掃も併せて実施する計画でしたが、コロナ過により見送りを余儀なくされました。今後は制限緩和も見受けられますので、柔軟に対応を図っていきたいと考えています。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| 今年度は美化作業のほかに門松づくりを実施しましたが、ふれあい活動の場を広げていくことで、親子や学校・地域との交流の輪を広げていきたいと考えています。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| 他PTAにおける「親子ふれあい活動」の中間報告会に参加させていただくことで様々な考えや活動内容を知ることができました。意見交換会の場をもっと広げていただければ、今後の活動に幅広く活用できると思います。 | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|---|-----|---------------|--------------|
| 単位PTA名（ 人吉市立西瀬小学校 ） | | 児童生徒数（ 177 ）人 | |
| 1. 予算執行状況（収入・支出） | | | |
| （収入） | 県P | 20,000円 | （支出） 20,000円 |
| | 単P | 0円 | ・親子ミニ門松づくり |
| | その他 | 0円 | |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 | | | |
| (1) 「どんどや」の開催（令和5年1月22日実施） 実行委員会を中心に準備を進め、2年ぶりに開催することができ、多数の参加があった。 | | | |
| (2) 「さざなみ文化祭」の開催（令和4年11月5日実施） 児童による学習発表や作品展示を行い、児童の学習の成果を保護者に発表する場を設けた。コロナ禍により地域の方々の招待はできなかったが、期間限定のYouTube配信を行い、たくさんの方に見ていただけるようにした。 | | | |
| (3) 「門松づくり」及び親子ミニ門松づくりの実施（令和4年12月3日実施） 1年間への感謝や新しい年への希望、また子どもたちの安全や成長を願い、地域のボランティア団体「門松会」の指導や協力を得て、PTA役員・委員と学校職員で門松を作製。さらに今年度は参加児童とその保護者による「ミニ門松づくり」を実施した。 | | | |
| (4) PTAによるあいさつ運動 学校・保護者・地域の連携のもと、「明るく元気なあいさつのできる子ども」を目指して「あいさつ運動」を実施した。 | | | |
| (5) 各学年のPTA行事の実施 学年単位でPTA行事を行った。昨年度は、コロナ禍で実施できない学年があったが、今年度は全ての学年が実施できた。 | | | |
| ◎成果 | | | |
| ・門松づくりやどんどやなどは、地域や日本に古くから伝わる伝統文化のよさを体験することができるとともに、改めて伝統文化を大切にしていこうとする思いをもつことができる。さらに、体験を通して、親子や地域の方との親睦を深めることができ、親子のふれあいを深めるきっかけともなる。 | | | |
| ・毎月2回、朝のあいさつ運動を行うことで、子どもたちに、あいさつをする習慣と地域の方への感謝の気持ちが育っている。 | | | |
| ・学年行事の開催は、親子はもちろん、各学年の保護者同士と子ども、担任とのふれあいや親睦を図るよい機会となる。 | | | |
| ◎反省 | | | |
| ・伝統行事の開催においては、単P単体の取組は難しく、支援ボランティアや地域の協力がないと難しいと感じた。 | | | |
| ・家庭状況や地域の状況も変化し、取組への理解や参加協力などが減っているため、今後も保護者や地域への働きかけを行っていく必要がある。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| ・伝統行事等においては、保護者と学校、地域が一体となって取り組んでいけるよう、それぞれの役割や取組の目的を共有しながら進めていきたい。また、PTA役員や地域に頼るだけにならないためにも、豊かな地域社会の実現に向け、保護者への働きかけを行っていきたい。 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| ・熊本県PTA連合会様より、親子ふれあいデーに対する活動費をいただきましたことに大変感謝申し上げます。有意義な活動を行うことができました。今後も更なる活動の充実へつないで参ります。 | | | |

親子ふれあいデー活動報告書

令和4年度

| | | | |
|---|--------|----------------|--------|
| 単位PTA名 (水上村立岩野小学校) | | 児童生徒数 (74) 人 | |
| 1. 予算執行状況 (収入・支出) | | | |
| (収入) 県P | 20000円 | (支出) 読み聞かせ用図書 | 9900円 |
| 単P | 0円 | 掲示用ラミネートフィルム | 7800円 |
| その他 | 0円 | 掲示用油性マジック | 2300円 |
| 計 | 20000円 | 計 | 20000円 |
| 2. 活動内容・成果・反省 | | | |
| ◎活動内容 | | | |
| (1) 保護者による読み聞かせ (10月から11月の業間活動で) | | | |
| (2) ファミリー読書 (5月と10月に実施) | | | |
| ◎成果 | | | |
| ・保護者による読み聞かせは感染症拡大防止対策を図りながら10月から11月に実施し、児童も楽しみながら話を聞くことができた。保護者の方も積極的に参加、協力していただいた。 | | | |
| ・ファミリー読書については、親子で取り組んだ本の題名や内容の紹介等をシートに書いてもらい、全児童分を図書室に掲示した。取組状況を把握できるとともに、児童どうしの交流や読書意欲の向上につなげることができた。また、保護者が授業参観等で掲示内容を目にすることで、家庭での読書活動の動機付けにもなった。 | | | |
| ◎反省 | | | |
| ・読み聞かせについては、感染症の拡大状況の影響で年間を通じた実施ができず、残念でならなかった。今後は、年間を通じた計画的な取組を進めたい。また、読み聞かせをしていただく方の人数確保が難しくなっている。 | | | |
| 3. 今後の取り組みについて | | | |
| (1) 読み聞かせ活動の年間を通じた実施、関係機関と連携した協力者数の確保 | | | |
| (2) ファミリー読書の推進 (学校ホームページや学年通信等での発信) | | | |
| (3) 家庭版テーマ読書の実施 | | | |
| 4. 要望・その他 | | | |
| ・感染症の拡大状況を考慮しながら保護者による読み聞かせを10月より再開したが、継続した実施ができなかった。今後、リモートによる実施も考えていきたい。また、一人一台のタブレット端末を活用して、家庭での読書活動をまとめたり、交流したりする取組も探していきたい。 | | | |

親子ふれあいデー活動

令和5年2月22日発行

熊本県PTA連合会

| | | |
|-----------|---|-------|
| 会 | 長 | 田中 万里 |
| 家庭教育担当副会長 | | 千原めぶき |
| 家庭教育委員長 | | 橋本 昭 |